



株式会社はとバス

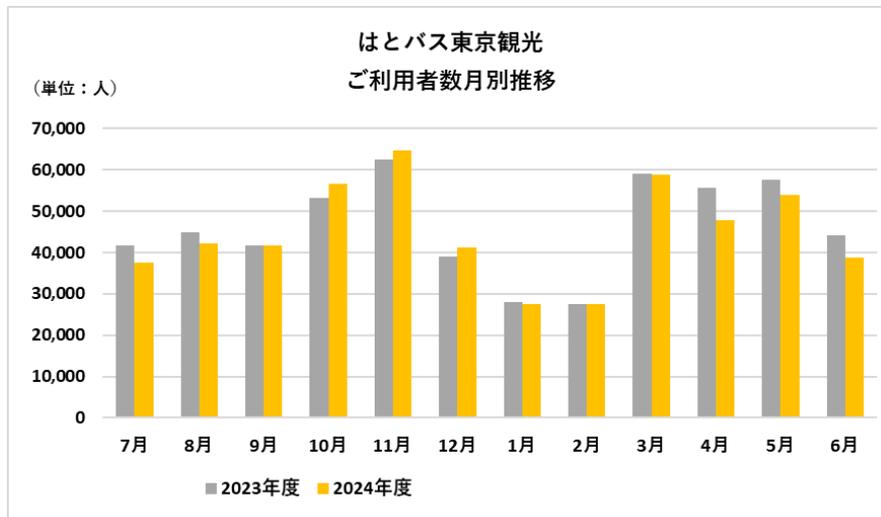
東京都大田区平和島 5 丁目 4 番地 1 号

2025 年 7 月 15 日

報道関係各位

はとバス 東京観光 2024 年度ご利用者数 538,609 名 前年度比 97% 外国語コースは好調で前年度比 164.5%

株式会社はとバス（東京都大田区／代表取締役社長 武市玲子）の 2024 年度（はとバス会計年度 2024 年 7 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）の東京観光ご利用者数（外国語コース含む）は 538,609 名（速報値）で、前年度比 97%でした。



<月別東京観光コースご利用者数>

(単位: 人)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	
2024年度	日本語	36,023	41,201	40,423	54,624	63,185	40,406	26,866	26,422	56,387	44,342	51,185	36,655	517,719
	外国語	1,630	1,068	1,291	2,081	1,537	908	739	1,025	2,492	3,362	2,700	2,057	20,890
	合計	37,653	42,269	41,714	56,705	64,722	41,314	27,605	27,447	58,879	47,704	53,885	38,712	538,609
2023年度	日本語	41,080	44,182	41,104	52,232	61,700	38,422	27,574	26,984	57,169	53,606	55,941	42,577	542,571
	外国語	647	590	682	1,019	884	552	454	614	1,875	2,153	1,613	1,614	12,697
	合計	41,727	44,772	41,786	53,251	62,584	38,974	28,028	27,598	59,044	55,759	57,554	44,191	555,268

秋季は好調であった一方で、春季は前年を下回る結果となりました。要因としては、ゴールデンウィークの日並びや天気が悪かったことや、4・5月の週末に悪天候が続いたことがあげられます。また、当社の主力商品である2階建てオープンバスのご利用者が、猛暑やゲリラ豪雨などの影響を受け減少したこともあり、ご利用者数の合計は前年を下回る結果となりました。

このような中でも付加価値の高い「迎賓館赤坂離宮」や、依然として人気の高い「豊洲 千客万来」を組み込んだコース、人気キャラクターとコラボした「推し活」コースなどは好調に推移しました。

英語でご案内する外国語コースのご利用者数は前年度比 164.5%でした。訪日外国人客数が過去最高となっていることを踏まえ、東京の観光地を 1 日で巡る「PANORAMIC TOKYO」、半日で巡る「TOKYO MORNING」、「TOKYO AFTERNOON」の 3 コースを、週 3～4 日の運行から毎日の運行に変更したことや、桜の開花とイースターの時期に増便したことがご利用者数増加につながりました。4 月のご利用者数は、コロナ禍以降月間で初めて 3,000 名を超えました。

【2025 年度（2025 年 7 月～）の取り組み】

2025 年度は、チームラボやアートアクアリウムなど、話題の新たな施設を組み込んだ企画をタイムリーに発表していきます。5 月から運行を開始している「サステナブルツアー」に加え、自然・文化・アクティビティを通じて日本の本質を深く体験できる、アドベンチャーツーリズムを採り入れたコースの造成も予定しております。また、鉄道事業者や航空会社とのコラボレーションなど、「はとバスならではの」をコースに組み込み、特別な旅行体験をしていただけるよう努めてまいります。

訪日外国人数は増加していますが、FIT（個人旅行）化が加速しています。外国語コースに加え、4 月にリニューアルした「多言語ガイドサービス」のご案内をさらに充実させると共に、日本人のお客さまと一緒にご乗車いただけるコースを拡大し、より多くの外国人の方に東京観光を楽しんでいただくことを目指します。

はとバスは、東京観光のさらなる進化を目指し、首都東京の魅力を発信し続けてまいります。

本件に関する報道関係の方からのお問合せは 下記までお願いいたします。

株式会社はとバス 広報室（大田区平和島 5-4-1）

TEL. (03)3761-8128（9:00～17:30／土日祝除く）

加藤・久保田・竹下・渡部

本リリースは国土交通記者会、東京都庁記者クラブ、都道府県記者クラブに同時配布しております。